

会員各位

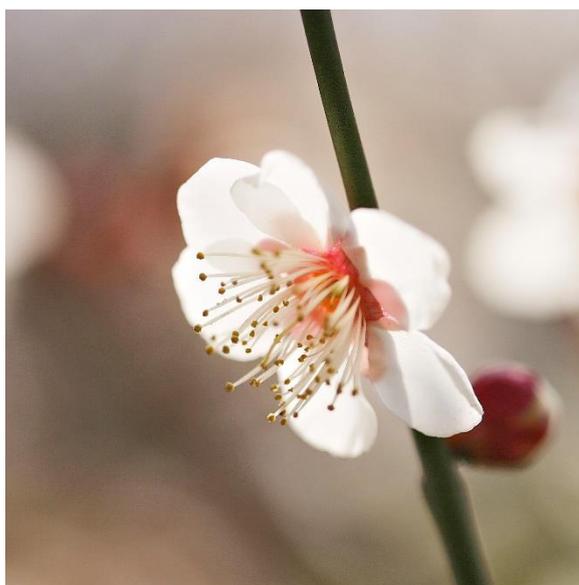
協会だよりー266(2月号)

JCRA(Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

トピックス：

- 第224回月例会（講演会・新年会）の開催
日時：平成27年2月2日（月）15時00分～20時00分
場所：如水会館
講演：1. 吉田 栄氏（日本無機化学工業株）
演題：無機顔料のシリカコーティング技術
2. 松久敏雄氏（クラリアント触媒株）
演題：工業触媒の作り方～触媒にはどんな工夫が隠れているのか～



梅いち輪いち輪ほどの暖かさ

服部嵐雪

- 一. 協会よりのお知らせ
【実施済事項】
【予定事項】
- 二. 南米西側旅行記3（鶴岡さん寄稿）
チリーの首都サンチャゴ
- 三. 事務局より（二年度の予定）
- 四. 【雑学】芭蕉・笈の小文（伊良湖から伊勢
神宮まで） 2―2

1. 協会よりのお知らせ

【実施済事項】

- ① 協会だよりー265（1月号）をメール&郵便で送信（1／5）
- ② 第5回運営委員会
日時：平成27年1月15日（木）16：00～17：00
場所：堺化学工業株東京支店会議室
出席：運営委員、第224回月例会担当幹事会
- ③ 第31回JSCRA会の案内発送（1／9）
開催日：平成27年3月24日（火）
コース：東京国際ゴルフ倶楽部（東京都町田市下小山田町）
幹事：小島化学薬品株蔭佐、事務局小林

[予定事項]

① 第224回月例会(講演会・新年会)の開催

日時:平成27年2月2日(月)

講演会 15時00分~17時20分(オリオン2F)

新年会 17時30分~19時30分(ペガサス2F)

場所:如水会館

講演:1. 吉田栄氏(日本無機化学工業(株)常務取締役)

演題:無機顔料のシリカコーティング技術

2. 松久敏雄氏(クラリアント触媒(株)取締役)

演題:工業触媒の作り方~触媒にはどんな工夫が隠れているのか~

② 第一回調査・技術委員会

日時:平成27年2月23日~27日
の中で(委員長と相談)

場所:会員会社の会議室

議題:2014年触媒資源化実績報告書の作成準備

③ 第一回広報委員会

日時:平成27年2月23日~27日
の中で(委員長と相談)

場所:JMJ会議室

議題:2014実績の広報活動、ホームページの管理、他



[PDFはこちら](#)

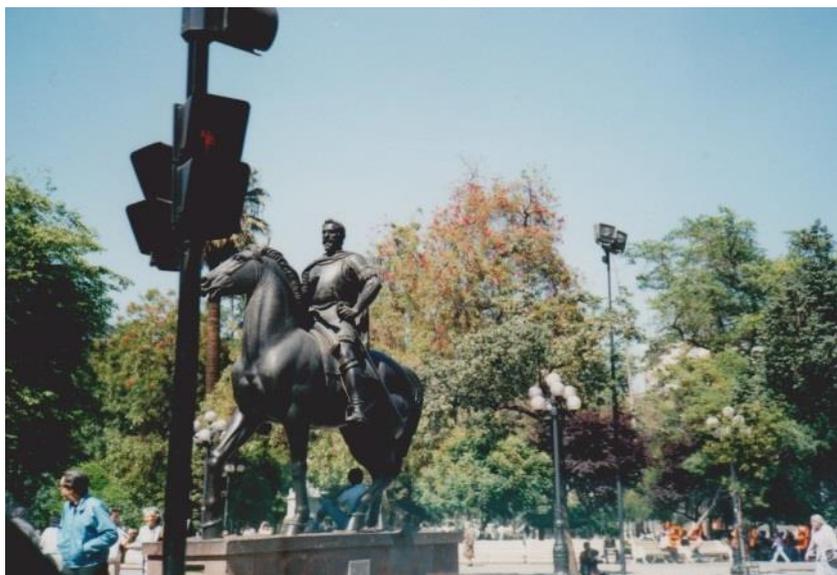
2. 南米西部旅行記3. チリーの首都サンチャゴ

ラパスを離陸、途中アリカ(リゾート海岸)で給油し、サンチャゴに向かう。アンデス山脈中最高峰アコンカグア山(七千米)が、雲の上高く頭を出しているの見える。空港に着き、吸った空気の美味な事。こんな事は生まれて初めて味わった。三井物産(株)の土川さん



が出迎えに来られホテルに向かった。チリーも四年程前までは夜間外出禁止令が出され、

非常に危険な状態だったが、今は全く安全な街であり、子供らも自由に外で遊び回る事もできるし、インフレも年間二十%とほぼ安定している。



この国は日本人移民を認めなかった為、他の国から渡って来た邦人しか居らず、出張日本人五百人と移民の二世三世を合わせて全国で千五百人位しかいない。黒人は居らず、白人のみの国であり、隣のアルゼンチンに似た民族構成である。従って日本人が白人のメイドを使える世

界でも数少ない国である。唯地震国で高層建築は少ない。三年前に大地震があり、古い立派な建築物が大分痛んだらしい。南米中チリーだけの特徴と言える習慣がある。本国では賄賂は全く通じない。例えば、交通違反をし、警官に袖の下を支払って、御目こぼしを願っても、そのような行為に出ると即刻逮捕されてしまう。他の国と正反対であり、ブラジル等は賄賂を使わないと何も事が進まないと聞いている。夕食はスペイン式で遅く、夜の十一時が最盛期であり、朝の五時頃まで平気でのみ、九時に出勤するのは珍しくないようで、昔を思い出させる。サンチャゴ市内バスは夜の十二時を過ぎても運行しており、その辺は便利になっている。

日本人が少ないため、大きなサンチャゴ市に日本食堂はたった三軒しかなく、また、現地の人達は値段が高くいけないと聞いた。米国では日本食が大人気なのに残念である。学校の数も少なく、三部制をとっており、晝間子どもが遊んでいるが、早



出か遅出で別にずる休みをしているわけではない。この国も学校の先生の給与は安く、月給百二十米ドルである。発展途上国は、全般に教師を冷遇している為、良い人材が集まらず、結果的には次の世帯を担う子供たちの教育が不十分になってしまう。為政者にはこの辺の重要性が分からないのだろう。ところが現地の日本人教師は全く反対に貰い過ぎていると、土川さんが憤慨していた。

少ない邦人であるが、日本政府から派遣されてくる教師がおり、日本の給与は全額貰って、更に同額を現地で手当での形式でとっている。合計するとチリー政府の高官より高水準となる。それにもかかわらず一生懸命やらないので親たちの評判は悪い。

サンチャゴにはモーテルが大変多く、その理由たるや自由恋愛が多くインスタントペアアが出来、先の現象に至る由？

緑の多い美しい街サンチャゴであるが、スモッグの多いのに驚く。余りひどくなると、市内バスの運行本数を減らしているが、抜本的処置が無いと、余り効果が期待できない。南米最南端の国であり、マゼラン海峡の先は南極である。気温差も大きく、十一月は昼夜で二十度以上の差があり、昼外出して帰りが遅くなると震え上がってしまう。チリーの女性は大変素直でよく働き、子供を一生懸命育てる。男性は子供ができると、簡単に女性を捨て、自分の子供の面倒さえ見ないと聞き、何かフィリピンと似ていると思った。スペイン系の特徴か一度専門家に聞いてみたい。



この国の非鉄原料は、豊富だが一般産業は劣る。その理由は国内人口も少なく、需要の少ないものは輸入で十分間に合い、工場生産の必要はないらしい。従って今何処にでもある日本の電気会社がここには見当たらない。土川さんの話では、日本車をそのまま持ち込み、現地のガソリンを使っていると、粗悪品の為すぐつまり走らなくなってしまう。たばこの一本売りがある点は、ほかの発展途上国と同じである。

(アジア物性材料株式会社 会長 鶴岡武さんより)

3. 事務局より (2月度の予定)

月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7
第224回 月例会	○	×	×	○	×
9	10	11	12	13	14
×	○	建国記念日	×	○	×
16	17	18	19	20	21
×	○	×	×	○	×
23	24	25	26	27	28
△	○	△	△	○	×
3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7
	○	×	×	○	×

2月度の出勤予定：9日間、赤・個人予定あり。△は不定期出勤日

【雑学】芭蕉・笈の小文（伊良湖から伊勢神宮まで）2-2

二日目、朝、目を覚ますと今日も残念ながら雨天模様。バイキング形式の朝食会場に入ると展望の良い窓際の席はすでに満席、残念ながら展望席をパスして食事に集中します。本日の行程は盛り沢山なため 8:00 にホテルを出発して椰子の実記念碑へ向かいます。

《椰子の実記念碑》

名も知らぬ遠き島より 流れ寄る椰子の実一つ
故郷(ふるさと)の岸を離れて 汝(なれ)はそも波に幾月
旧(もと)の木は生(お)いや茂れる 枝はな影をやなせる
われもまた渚を枕 孤身(ひとりみ)の 浮寝の旅ぞ



知る人ぞ知る島崎藤村作詞の国民歌謡「椰子の実」の記念碑、場所は伊良湖ビューホテルの真下の高台にあります。この詩は明治31年(1898)の夏、1ヶ月半ほど伊良湖岬に滞在した柳田國男が浜に流れ着いた椰子の実の話を藤村に語り、藤村がその話を元に創作したもので

です¹⁾。他の観光客はいませんので、叔母様たちと「椰子の実を」大合唱して記念碑に別れを告げました。

《伊良湖岬灯台》



恋路ヶ浜のさらに伊良湖崎の突端にある海岸際に設置されたこの灯台は昭和4年(1929)に初点灯されました。海岸際にある灯台は全国でも珍しいようです。そのため思い出に残る灯台として「日本の灯台50選」にも選ばれています。後方の高台には伊勢湾海上交通センターがあり、自動車輸出や製鉄用の鉄鉱石・石炭輸入を中心とする船舶交通量の多い伊勢湾入口や伊勢湾内の海上安全を広範囲に見守っています。

灯台と言うと高峰秀子・佐田啓二主演の「喜びも悲しみも幾年月」の人里離れた灯台を守る、灯台守夫婦の映画と歌が思い出されますね。

～「おいら岬の灯台守は 妻と二人で 沖ゆく舟の
恙事を祈って 灯をかざす 灯をかざす」～

静かな海岸の散歩に心を残しながらも乗船の時間が近づきました。私たちのバスは伊勢湾横断のフェリーポート乗り場「道の駅・伊良湖クリスタルポルト」へと向かいます。



伊良湖港(愛知県)～鳥羽港(三重県)へのフェリーボートは約50分の船旅です。穏やかな天候でしたが、やはり海の上、船は上下に浮き沈みます。この海上ルートは西行さんや芭蕉さんも利用しており、かなり昔から活用されたようです。

《二見が浦海岸の芭蕉さん句碑》

鳥羽港に着いたバスは二見が浦の海岸へ向かいます。



二見の図を拝み侍りて
うたがうな潮の花も浦の春 (いつを昔)

この句の句碑は、行徳の法善寺の境内にもありましたね。江戸時代まで、行徳は関東における塩田法の塩の産地でありました。木下街道・利根川を使った江戸と銚子の物流(塩を銚子へ、魚・醤油を江戸へと)など

《二見が浦・夫婦岩》

伊勢神宮へ参る前に、まず夫婦岩を参拝します。夫婦岩は日の大神(天照大神)と興玉神石を拝むための鳥居の役目を果たしています。古来、男岩は立石、女岩は根尻岩と呼ばれていましたが、いつの頃からか、夫婦岩と呼ばれるようになりました。



《伊勢神宮・内宮》皇大神宮

皇室のご祖神の天照大神をおまつりする、わが国で最も尊いお宮です。五十鈴川の川上に千古の森に囲まれて、2000年の時を超えて古代のたたずまいを今日に伝えています(神宮司庁広報室)。

私たちは宇治橋を渡り右回りで進み五十鈴川御手洗場で身を清めます。五十鈴川の対岸はちょうど紅葉の盛りという所です。曇天雨模様が残念ですが。



天候不順な中ながらお参りする人が多く、みなさん傘をさしているため参拝が順番待ちになりました。

参拝も終わって、フリーの昼食タイムとなりました。おはらい町通りへ出かけますが、どこの店も満員です。えいやで「やまだ」(伊勢市宇治今在家町 46) という店に入りました。伊勢へ来たら、やはり名物の手こね寿司と伊勢うどんのセットをいただきたいものです。しかし、うーん、柔らかいうどんで甘めのタレ関東風とは味が大分違います。



《伊勢神宮・外宮》豊受大神宮

天照大神のお食事を司る神の豊受大神をおまつりしています。内宮創建から500年後に山田原に迎えられました。衣食住をはじめあらゆる産業の守り神です(神宮司庁広報室)。

内宮は右回りでしたが外宮では左回りとなっています。まず手水舎で身を清めて正宮を参拝します。内宮、外宮とも正宮には入れませんので外観の一部の参拝になります。外宮に隣接した勾玉池を望むところに休憩所とせんぐう館があり、私たちはじっくりと式年遷宮の勉強をいたしました。お疲れ様でした。

密度の濃い本日の勉強は之にて終了し、今日のお宿・湯の山温泉「寿亭」(三重県三重郡菰野町菰野 8585)へと向かいます。伊勢神宮のある伊勢市より県北にある菰野町の湯の山温泉までは、バスにておおよそ2時間半ほどの遠隔地でありました。湯の山温泉(標高500mほど)は滋賀県との県境に近く、御在所岳(標高1212m)へのロープウェイの発着地としても知られています。また菰野町は現在人口が4万人ほど、40年間で9千人ほど増加している地方では珍しい町です。四日市市のベットタウンになっているのでしょうか?菰野高校野球部は甲子園に二度ほど三重県代表として出場している公立の強豪校となっています。

湯の山温泉は御在所岳の登り口、ここまで来たからにはと、皆で明日の見学変更(御在所岳ロープウェイで頂上往復)を大高先生に直訴!OKとなる。

温泉と美味しいフルコースの和食料理、お酒で大満足の夜となりました。明日の御在所岳頂上を夢見ながら。

- 歴史探訪『おのほろ道』 様御一行様
 本日は御米館いただきまして
 誠にありがとうございました
 おしながき
- 食前酒 柚子酒九重櫻刺り
 - 前菜 伊勢松風、鴨巻製、伊勢白和え、伊勢花巻、伊勢トシヨレ
 - 吸い物 蟹身真丈、大根、志摩めかぶ
 - 造り 鰯、鰯焼き霜、子鰯
 - 鍋物 伊勢鍋、豆湯、野菜一式
 - 煮物 熊野地鶏治部煮、紅巻、大根合煮、胡荽茄子、利休鍋
 - 焼き物 ビーフカツ和デミソース、串、プロックソース
 - 揚物 海老、鱈
 - 食事 こしひかり(三重産)、抹茶ケーキ、フルーツ
 - デザート
- 湯の山温泉 旅館「寿亭」 調理場一同
 無事千秋祭 料理長 武藤 健一
 どうぞごゆっくりお楽しみ下さいませ
 平成二十六年十一月 吉日



翌日のロープウェイより望む寿亭(宿泊)



では、この続きは次号で紹介いたします。お楽しみに。
 1) 「落梅集」島崎藤村・春陽堂 (明治34年)

【文責:専務理事】